

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者様の高齢化に伴い、体調不良、ADLの低下、下肢筋力の低下等、骨折を伴う転倒、転落事故等のリスクが危ぶまれる中、入院等の対応、ご家族様との関係など課題が山積あり	高齢化に伴うADL低下等、毎日の生活の中に於いて入居者様の些細な変化をも見逃さずに状況把握に努める	入居者様の少しでも変化、異常がみられた場合はすぐに、主治医、訪問看護師等への早期の連絡、早期の対応に心がけるまた筋力低下の維持に繋げるリハビリ体操などを実践している、体調不良についても主治医に常に上申ししている	12ヶ月
2	35	地震、津波、火災等の災害対策についての課題、近隣住民との連携、また非常時の飲料水、食料の備蓄は完了するも、保管場所(施設、南区寮)からの搬入経路の確保等課題が残る	全ての災害等に対応出来るよう、常日頃の訓練はかかせない、総合的な訓練の実施	避難訓練等の実施回数を増やし、近隣住民、町内会、学区との密な関係作りを行っている、備蓄の搬入経路についても地図等作成して速やかに物資搬入に努めている	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。